

平成 19 年（2007 年） 2 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

平成 19 年 2 月 26 日（月）

割当時間（答弁を除く）

自民・無所属連合	90 分
公 明 党	45 分

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	亀 島 賢 優 (自民・無所属 連合)	1 平成 19 年 度 施 政 方 針 中、「市政運営 の基本姿勢」 について	(1) 協働のまちづくりについて ① 市長は市政の重要テーマとして、「協働 のまちづくり」を掲げ、自らも地域へ出か け、その意義や具体的な協働のあり方につ いて語っているが、これまでの実績につい てはどのようなものか伺う ② 平成 19 年度に新設される「市民協働推 進課」の設置目的と機能について伺う ③ 市民との協働のまちづくりを進める上 で、当局として大事な視点はどのようなもの か伺う ④ 自治基本条例の制定作業に着手すると いうことだが、制定作業への市民参加のあ り方についてどのように考えているか伺う (2) 政策課題への対応について ① 平成 19 年度予算編成は、例年になく厳 しい予算編成になったとのことであるが、 ハード、ソフトを通して財政需要は高まる ばかりである。中長期視点に立った場合、 本市の行財政運営は現状でよいのか、市長 の基本姿勢を伺う ② 市長は施政方針の中で平成 19 年度以降 の沖縄振興計画後期 5 年間の期間中に、 「数多くの重要政策課題の中から、何を、 どのように推進していくのか、中長期戦略 を描いて取り組んでいく」と述べている が、どのような戦略を描こうとしているの か伺う

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 石嶺市営住宅の建て替え工事について	(3) 奥武山野球場の着工について ① 奥武山野球場整備事業は野球場機能以外に、文化交流及びイベント開催等により、新たな那覇市の活性化の拠点となるものとする。新しい野球場はどのような方針で整備するのか伺う ② 新聞報道によると、読売巨人軍が新奥武山野球場をキャンプ地として検討していると報じられているが、どのような状況か。市長はプロ野球のキャンプ誘致に向け、今後どのように取り組む考えか (1) 石嶺市営住宅第1期建替工事(建築・1工区)の仮契約者が辞退したことに伴い、「地方自治法に基づき随意契約を実施したい」と12月定例会で答弁があったが、その後の処理経過について伺う (2) 前回の仮契約額と今回の仮契約額に差があるが当局の見解を伺う。前回の入札結果は、2億8,395万円であったが、今回の入札結果は3億4,000万円と高くなっているが、法的に問題はないか、当局の見解を伺う (3) 競争入札における分離分割発注の今後の方針について、このような仮契約辞退が起きたことは、あってはいけないことと考えるが、今後、分離分割発注の方針等をどのように検討し、どのように再発防止を行っていく考えなのか、当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 路上喫煙防止条例について	(1) 路上喫煙防止条例が制定され、4月1日から施行されるが、今後の取り組みはどうなっているか (2) この条例では、市民等は歩行中、路上喫煙をしないよう努めなければならないと規定されているが、そのための広報はどのように考えているか。特に、観光客に対する周知は、どのように考えているか伺う (3) 禁止地区を指定するとなっているが、どの地域を想定しているか伺う (4) 条例を施行するにあたり、今後、関連団体との調整が必要と思うが、どのような団体との調整が必要か (5) 施行前だが、現時点で今後の課題として、どのようなことが想定されるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 19 年 2 月 26 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	山 内 盛 三 (自民・無所属 連合)	1 新県政との 連携と評価に ついて	(1) 施政方針の中で昨年12月に発足した仲井 眞県政と連携とあるが、具体的には何か (2) 新県政発足後の約3カ月間における県政 運営や諸活動、取り組みの経過等からどのよ うに受け止め、評価しているか (3) 政府交渉をはじめ、山積する課題の解決に 向けて、新知事に対しどのようなリーダーシ ップの発揮を期待しているのか
		2 I S O 9001、 I S O 14001に ついて	(1) I S O 9001の認証取得の拡大について (2) 直近での市民意識調査、市民満足度アンケ ートでの評価はどうか (3) 市民サービス向上に向けての職員研修体 制や管理職マネジメント力のアップをどう 図っているのか (4) 内部監査と外部審査をどう行っているの か (5) 那覇市・南風原町環境施設組合の I S O 14001認証取得について (6) 指定管理者の I S O 認証取得状況につい て 【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

代表質問（１日目） 平成 19 年 2 月 26 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	安慶田 光 男 (自民・無所属 連合)	1 第 4 次総合 計画について	(1) 第 4 次総合計画の策定作業の特徴として、市民会議方式(「未来を考える那覇市民会議」の設置)を取り入れているが、活動状況と成果を問う (2) 第 4 次総合計画の策定にあたり、第 3 次総合計画の基本構想は改訂していくのか。改訂するなら、その必要性及び第 4 次総合計画の構想についてどのように考えているか (3) 第 4 次総合計画の策定スケジュールはどうか
		2 新庁舎建設 について	(1) 新庁舎建設について、市長は昨年末の記者会見で、早ければ(最短であれば)平成 20 年度末にも着工にこぎつけたいと表明したが、現時点でもその見通しに変わりはないか。実効性のあるスケジュールがほぼ確定するのはいつごろか (2) 新庁舎建設に関する課題は何か。当局として、これらの課題にどのように対応しようとしているのか (3) 移転先の確保と仮庁舎のあり方について、仮に現在地に建て替えるとなると、2 年程度、庁舎を仮移転する必要があるが、見通しはあるのか。仮移転中の役所機能のあり方についてどのように考えているか (4) 新庁舎建設に伴う、当局の設置する委員会と、議会の特別委員会との整合性について
		3 指定管理者 導入に伴う、 市財政への影 響について	(1) 指定管理者制度導入に係る実績について、導入した施設数と年度ごとの財政効果額を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 平成 19 年度以降の指定管理者の導入計画はどうか。また、より一層財政効果を引き出すための方策はどうかについて問う
		4 市立病院の 地方独立行政 法人化につい て	(1) 地方独立行政法人とはどういうものか (2) 現行の経営形態では、どうして将来展望を開くことが困難であるのか (3) 独立行政法人化後、現在の診療科目や診療体制はどうか (4) 市立病院は独立行政法人化後、具体的にどのような改革をしていくのか。また、収支シミュレーションはどうか (5) 市立病院は独立行政法人化という新たな改革を通して、最終的にどのような病院を目指しているのか (6) 独立行政法人化により、議会のチェック機能は不用となる。病院経営の適正化について誰の責任でチェックし、市民に公表するのか
		5 市立病院の 使用料・手数 料値上げにつ いて	(1) 分娩介護料はどうして値上げするのか。少子化対策に逆行するのではないのか (2) 診断書等の文書料はどうして値上げするのか
		6 学校のいじ め問題につい て	(1) 各学校のいじめ対策の取り組みについて問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) いじめ問題を教育委員会としてどのように対応しているのか、いじめの原因をどのように考えているのか (3) 市内小中学校のいじめの実態把握はどのようなになっているのか (4) 青少年センターにおけるいじめ問題について、センターにおける対応件数と、いじめ問題における具体的な対応と事後指導はどのようなになっているか (5) 健全育成室における青少年健全育成の取り組みはどのようなになっているか (6) いじめに関して、校長がありのまま報告すると現場で何か問題があるのか (7) 文科省から出た体罰指針を、教育現場にどうおろしていくのか 7 学校給食の未納問題について (1) 市内学校における、平成 15 年、16 年、17 年分の給食費の総額、滞納額、不納欠損額を年度別に示していただきたい (2) 給食費滞納の主な理由を教えてください (3) 親側の悪質なケースがあれば、具体的に示していただきたい (4) 徴収体制はどのようなになっているか教えてください

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		8 職員の勤務時間中における休息時間について	(1) 休息時間に関しての国の指導はどういうものか (2) 休息時間を廃止する理由は何か (3) 休息時間の廃止について、職員団体との交渉(協議)はどうなっているか
		9 国民健康保険税について	(1) 保険税率がアップされるが、なぜ上げなければならないのか (2) 保険税率を現行のまま据え置けば、国民健康保険事業特別会計はどうなるか (3) 保険税率改定により、保険料負担増は幾らになるのか、いくつかの標準モデルで説明せよ (4) 県内 11 市における一世帯当たりの負担額はどうか、11 市における高負担の順位はどうか
		10 高齢者の健康増進のための公共施設における高齢者割引制度の導入について	(1) 那覇市はどの公共施設の適用を予定しているか (2) 指定管理者制度を導入した公共施設の場合は、契約時との条件変更になると思うが、その対策はどうなっているか
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 19 年 2 月 26 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	翁 長 俊 英 (公 明 党)	1 施政方針について	(1) 雇用対策について ① 企業に向けては、若年者や障害者の雇用促進を図るための啓発活動や助成金制度を実施すると述べているが、具体的に問う ② 経済自立の根幹は全国 2 倍の失業率の改善にある。本市における雇用失業情勢をどのように認識し、施策にどのように位置づけているのか ③ これまでの取り組みと成果 ④ 仲井真知事の公約である、全国並みの失業率の改善に、本市として今後どう取り組むのか ⑤ 自発雇用創造地域事業の内容と選定の見通しについて問う (2) 港湾・空港の整備について ① P F I 事業による、原料調達から販売までの物流合理化の総合的システムを有するロジスティックスセンターの企業誘致と述べているが、その進捗状況を問う ② 那覇空港沖合展開の第一歩として、大嶺地区の埋蔵文化財分布調査事業が始まった。この事業の調査目的及び那覇空港沖合展開の今後の見通しについて問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 特別支援学校（養護学校）について 3 頑張る地方応援プログラムについて	(1) 当局は、12月定例会で、「特別支援教育の重要性にかんがみて、県と連携をとって検討する」と答弁している。進捗状況について問う (2) 県立高等学校等の設置に関する条例改正の内容と目的 (3) 県は「県立特殊教育諸学校編成整備計画」の後期について、来る3月に取りまとめるようである。那覇市に特別支援教育のセンター的機能を果たす養護学校の設立が切望されており、計画への位置づけについて当局から要請すべきであると思うがどうか (4) 特別支援教育支援員（ヘルパー）派遣事業の取り組みを問う 総務省は、魅力ある地方の創出に向けてのプロジェクトに地域住民が参画するなど、自らが考えて前向きに取り組む地方自治体に対して、地方交付税等の支援措置を講ずる「頑張る地方応援プログラム」を提示している。その内容と本市の取り組みについて問う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 19 年 2 月 26 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 柳沢厚生労働大臣の発言について 2 福祉行政について	女性は「産む機械、装置」との大臣の発言は、社会をともに支えている女性の人格を傷つける許しがたい発言であり、多くの女性が憤っているところである。市長の見解を伺う。 (1) 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大について ① 県が次年度予算に内示している内容で対象年齢を拡大した場合、本市の負担はどのようなになるのか ② 実施する際のタイムスケジュールについて伺う ③ 本市も県に対応して拡充すべきと考えるが、見解を伺う (2) 認可外保育園への支援について ① 本市のこれまでの支援状況について伺う ② 県は次年度にミルク代助成の拡大を内示しているが、本市の対応を伺う (3) 妊産婦の健康診査について ① 目的及びこれまでの経緯を伺う ② 本市の現状を伺う ③ 健康診査の公費負担分の拡大について、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 「こんにちは赤ちゃん事業」について ① 事業の目的と概要を伺う ② 本市が取り組んでいる乳児訪問の現状と課題 ③ 本市としても本事業に取り組む考えはないか、見解を伺う (5) 「マザーズハローワーク(マザーズサロン)」について ① 事業の概要を伺う ② 女性の就労実態と課題について伺う(子育て中や母子家庭など)。またどのような支援策があるか ③ 本県も早期設置すべきと考えるが、本市の対応を伺う (6) 地域包括支援センターについて 本市の現状と評価及び課題について伺う 下記の項目について、その後の進捗状況を伺う (1) 空き交番ゼロへの取り組み強化 (2) スクールガードリーダー(地域学校安全指導員)の配置 (3) 必要箇所へのスーパー防犯灯の設置
		3 「安全・安心なまちづくり」について	【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長